

小豆支部メディア教育研究部会活動報告

1 研究主題

「主体的に学び、生きる力をはぐくむ

メディア教育の創造」

2 はじめに

メディア教育研究部会の研究課題として、大きく2つあげることができる。つまり、ICT活用に関する研究と、放送教育に関する研究である。平成22年度に放送教育四国大会が香川で開かれることもあり、本年度は放送教育に関する内容も考慮して、研究をすすめることとした。

3 研究の概要

(1) 第1回部会

(5月1日 土庄中学校)

- ・研究組織・研究テーマ・研究計画の策定

(2) 第2回部会

(6月18日 土庄中学校)

- ・メディアを使った授業のあり方
- ・授業に使えるビデオコンテンツについて

(3) 第3回部会

(1月下旬 内海中学校)(予定)

- ・研究授業(技術科におけるメディア教育)
- ・1年間の研究のまとめ

4 研究内容

(1) 各校の放送設備の現状

ア 豊島中学校

- ・音声の設備はあるが、映像の設備はない。
- ・テレビはあるがアンテナが繋がっていない。
- ・校内LANが整備されており、各教室

からインターネットができる環境である。

- ・大画面の映像は、体育館でプロジェクタを使って映すことができる。

イ 池田中学校

- ・音声の設備はあるが、映像の設備はない。
- ・コンピュータ教室でインターネットにつながる。
- ・無線LANで各教室からインターネットにつながる。
- ・職員各自1台のパソコンがある。

ウ 内海中学校

- ・各教室にプロジェクタとスクリーンが設置されているが、テレビは設置されていない。
- ・生徒用LANは有線で運用しているが、無線でも使用可能である。
- ・先生用LANは有線LAN(レイヤー3)

エ 土庄中学校

- ・社会科教室に大型スクリーンを常設。



- ・普通教室にデジタルテレビを設置。アンテナ線をつないでおり、アナログ回線を使用して、放送室からビデオ放送の一斉送信が可能になっている。



(2) 校内LAN・USBの利用について

ア ウイルス対策

インターネットにつながる環境では、ウイルス対策は避けて通れないものであり、ウイルス対策ソフトは必要不可欠なものである。予算措置が必要であるが、ソフトのインストールは必ず行っておきたい。

イ データの流出対策

データ流出の危険を回避するための方策として、学校管理のUSBメモリを職員に貸与している。このUSBは、パスワードによりデータが守られるようになっている。

ウ 職員の意識高揚

職員の意識高揚のために、情報教育に関する啓発資料「情報・セキュリティニ

ュース」の配布を行っている。記事の内容としては、最新のウイルス情報やセキュリティに関する情報、校内のICTに関する情報や伝達事項などである。

(3) 授業に使えるビデオコンテンツの選定 情報コンテンツ ホームページ一覧

	ホームページ名 URL
1	情報処理推進機構 教育用画像素材集 http://www2.edu.ipa.go.jp/gz2/list.html
2	香川県教育センター http://www.kec.kagawa-edu.jp/
3	NHKデジタル教材 http://www.nhk.or.jp/school/
4	NHKオンデマンド http://www.nhk.or.jp/nhk-ondemand/

5 おわりに

本年は、放送教育も含めて研究をすすめてきた。各校で施設・設備の状況が違っているが、その状況の中でよりよい放送教育というものをこれからも探っていききたい。また、郡内の中学校が協力して、よりよい放送コンテンツの情報を交換し、授業で使えるコンテンツを増やしていきたい。

土中 情報・セキュリティニュース No.1

平成 21 年 6 月 17 日
発行 土庄中学校
情報教育部

ウイルス情報

今年の 1 月に発見された土庄中学校に侵入していたウイルスは、やっとほぼ完全に除去することができました。長かった理由は、感染していたパソコンのほとんどを再セットアップしたこと、USB メモリや、デジタルカメラのメモリスティックにこっそり潜んでいて、発見がなかなかできなかったためです。今回の原因は、USB を介して学校外から導入してきたようです。

ウイルス防止対策、セキュリティ対策として、次のことを実施しましょう。

- ① USB につながるものはすべて（音楽プレーヤー、デジタルカメラ等）チェックしましょう。
- ② 特に、他人のデータを借りるときは、ウイルスチェックを必ずしましょう。
- ③ パソコンには、必ずウイルス対策ソフトをインストールしましょう。
- ④ ウイルス対策ソフトは、使用期限を確認して、随時更新をしましょう。
- ⑤ ファイル交換ソフトは、学校であれ、自宅であれ、絶対に使わないこと。

どれだけ警告しても、全国でファイル交換ソフトをこっそり使用して丸秘データが流出したという事件が後を絶ちません。なぜでしょう。

最近のセキュリティニュースから

(1) 福井工業大学の教授が、通勤途中にコンビニエンスストアに立ち寄り、鞆が盗難に遭っていた。ノートパソコン、USB メモリ 4 本、新入生の成績 (382 人分) がなくなる。 (2008.6.4)
<http://www.fukui-n.ac.jp/news/rtb?nid=1065>